

新潟県 公民館月報

KOMINKAN GEPPPO

7

July 2019
No.797



阿賀野市公民館講座「お家の人と一緒にみそ作り体験！」（阿賀野市）

糀屋さんから教わりました。秋にはおいしく食べられるそうです。

4~5

特集

全国連合会第8回定時総会について

CONTENTS

- | | | |
|---|------------------|--|
| 2 | トピックス | 「第1回 公民館月報編集委員会開催」 |
| 3 | 視点
ひろば
掲示板 | 「公民館活動は、学びの育成空間」 下越教育事務所 社会教育課長 伊藤 健文
「青海ふるさとウォーキングで地域住民が交流」 田沢地区公民館長 堀田 岩吉
「全国公民館研究集会の予定」 |
| 6 | 実践記録シリーズ | 阿賀町公民館講座「寿大学」 阿賀町公民館 |
| 7 | サークル交流
素顔拝見 | 「何がきっかけでも…」(聖籠町) / 「合唱できる喜び」(新発田市)
清塚 健太さん(南魚沼市) / 小竹 由美さん(弥彦村) |
| 8 | お元気ですか
ネットワーク | 「趣味を生きがいに」 関川村・佐藤 忠良さん
「公民館関係書籍のご紹介」 |



「青海ふるさとウォーキングで地域住民が交流」

田沢地区公民館長
堀田 岩吉



地域の名所を歩いて巡る「青海ふるさとウォーキング」が6月2日に、子どもからお年寄りまで約120名が参加して糸魚川市青海地域の田沢地区で行われました。青海地域内の交流、親睦の促進を目的とし、これまで田沢、青海、歌外波、市振の4地区公民館で順番に開催され、5回目の今年から2巡目に入りました。

今年には田沢地区公民館をスタートに約5.7kmの周遊コースを歩きました。

山添社境内では、地元の伝統芸

能の「田海太神楽とうみだいかぐら」を鑑賞し、青海中学校では、科学部生徒の案内で自然の生態系を保持する「ジオトープ」や校内のジオパーク資料室などを見学しました。

郷土の伝統文化伝承や生徒の学習成果を披露して地域の皆さんに活動を知ってもらいたい、皆さんからも応援してもらいたいという思いが込められていました。

田海川の河原では、市の学芸員の解説で化石探しを体験しました。参加者が日頃暮らしているす

ぐ近くの川の石から約3億年前の生物を見つけ、悠久のロマンに思いをはせていました。

ウォーキングを通して、普段は見過ごしている大切な地域の宝に出会い、ふるさとの魅力を再発見することができたと感じています。

今後公民館事業に幅広い世代の方が参加して、地域住民が交流を深め、郷土を愛し、住みよい地域になるよう公民館活動をしていきたいと考えています。

視点



下越教育事務所
社会教育課長 伊藤 健文

「公民館活動は、学びの育成空間」

市町村の広報誌には、公民館等で開催される、子どもを対象とした事業が多く紹介されています。

学校に勤務していた時のことです。子どもが「先生、友達と公民館のキャンプに行ってきたんだよ」と話しかけてきました。「楽しかった。」と尋ねると、「うん。他の学校の人も友達になっちゃったよ。」と笑顔で返してくれました。

この子は、その後も様々な公民館事業に参加していました。

公民館事業に参加することが、自分の居場所の一つとなったのでしょうか。

私自身、15年位前に、派遣社会教育主事として公民館に勤務しました。公民館職員や社会教育委員の皆さんと協力をして、子ども体験活動支援センターの設立に取り組みました。

公民館や学校施設を活動の場とし、利用団体やサークルと結びついた活動を実施しました。次第に自立した運営が可能な状態になってきました。現在でも、幾つかの活動は継続していると伺っています。

さて、子どもの教育をめぐる動きから公民館活動の果たす役

割を考えてみると、公民館はどのようにアプローチしたらよいのでしょうか。

利用団体やサークルには、それぞれの活動分野でのエキスパートがいます。また、人材や専門機関などの幅広いネットワークをもっています。素晴らしい教育資源そのものだと考えることができます。これらを活かした多様な学びの場と世代間交流の場を作り出すのは、公民館の最も得意なところだと思います。

公民館において、現在持っている機能を発揮し、子どもの学びの育成につながる事業が展開されることを願っています。

掲示板 HOT NEWS

- 第41回全国公民館研究集会兼第58回 関東甲信越静公民館研究大会栃木大会
テーマ「公民館から発信する地域づくり」
～地域課題をとおした地域コミュニティの活性化を目指してから
日時 令和元年8月22日(木)12:00～
8月23日(金)9:00～
会場 宇都宮市文化会館、宇都宮共和大学、宇都宮中央生涯学習センター
- 北海道大会
テーマ「公民館は北海道の創生を果たせるか」

- 開催日 令和元年10月24日(木)～25日(金)
開催地 北海道札幌市
- 岩手大会
テーマ「人生100年時代」における社会教育の姿
開催日 令和元年10月17日(木)～18日(金)
開催地 岩手県盛岡市
- 愛知大会
テーマ「公民館で創る地域の未来」
開催日 令和元年10月17日(木)～18日(金)
開催地 愛知県刈谷市
- 奈良県大会

- テーマ「古都から未来のまちへ 豊かな学びを紡ぐ公民館」
開催日 令和元年11月15日(金)
開催地 奈良県奈良市
- 徳島大会
テーマ「公民館が心豊かな地域を創る」
開催日 令和元年9月5日(木)～6日(金)
開催地 徳島県徳島市
- 佐賀県大会
テーマ「社会教育や公民館の販路を拓く」
開催日 令和元年8月29日(木)～30日(金)
開催地 佐賀県佐賀市

全国公民館研究集会の予定

特集

全国連合会第8回定時総会について

全国公民館連合会第8回定時総会が6月4日(火)に東京都国立オリンピック記念青少年総合センターで行われました。県公連から浅間会長が参加されました。



議事

- ・平成30年度事業報告及び決算書について
- ・理事の辞任に伴う理事の選任について
- ・第41回全国公民館研究集会について
- ・全国公民館研究集会の運営について

報告・説明

- ・平成31年度事業計画及び予算書について



以下、本年度の事業推進にあたり、特に留意すべき柱となる考え方を紹介します。

平成31年度事業展開にあたって「絆を紡ぎ、人づくり・地域づくりに貢献する公民館をめざして

〈これからの公民館に求められる

基本的な方向性や役割を踏まえて

「これからの公民館のあるべき姿」を追求し、「地域の公民館」としての存在意義を果たしていくため

には、国や社会の動向を把握したうえで地域実態に即した公民館活動を展開していくことがかかせません。

平成30年12月21日に、中央教育審議会は、「人口減少時代の新しい地域づくりに向けた社会教育の振興方策について」答申しました。この答申は、現在に日本が抱える多くの問題に対して、社会教育はどのような形でこれからの社会を創造していくことに寄与できるかという視点で審議され、まとめられたものです。その要点をいくつか取り上げてみると以下のようなことが協調されています。

○社会教育が「人づくり」「つながりづくり」という強みを最大限に発揮しつつ、「地域づくり」に大きく貢献しながらその目的を達成できるよう、より多くの住民の参加を得て、多様な主体の連携・協働と幅広い人材の支援により行われる社会教育。「開かれ、つながる社会教育」へと進化を図る必要がある。

○今後の社会教育の展開に当たっては、首長部局、学校、NPO、企業などの多様な主体がこれまで以上に連携・協働することが必要となる。これらを実際に主導するために、社会教育主事等の専門的人

材に加え、地域において様々な分野で活動する多様な人材が、様々な取組を実施することが重要である。

○今後の社会教育施設は、住民主体の地域づくり、持続可能な共生社会構築に向けた取組の拠点としての役割も求められる。また、地方公共団体の長が公立社会教育施設を所管できることとする特例が活用されても、引き続き社会教育施設であり、法令の規定を踏まえた専門的職員の配置・研修、運営審議会等を活用した評価・情報発信等が重要である。

私たちは、公民館に携わる者として、これらの答申を十分に咀嚼し、日本の未来を見据えた社会教育、これからの公民館に求められる具体的な方向性や役割の理解を深め実践することが必要です。そして、地域に密着した公民館だからこそできることを明確にし、人々の絆を紡ぎ、社会福祉の増進、安心・安全な地域社会の構築に努めます。

〈それぞれの公民館で創意工夫を凝らした

特色ある事業・活動を推進する

公民館を取り巻く現状は、予算の削減や施設の老朽化などの課題だけでなく、絆の必要性が叫ばれているにもかかわらず、人と人との関係が希薄になり、地域社会の持続可能性そのものも課題になっています。

その一方で、公民館が粘り強く地域に働きかけ、地域の方々と一体になった企画や講座を開設することで、市町村教育行政や地域住民の強い支援を受け、おおいな存在感を示している公民館もあります。この

ように、公民館に対する社会からの期待や要請は、単なる集いの場、学習の場にとどまらず多様化しています。

第40回全国公民館研究集会東京大会アピールでは、「学びを通して地域性・個性を生かす公民館活動」を高らかにかけ、「自分たちの地域は自分たちでつくる公民館」の実現に努力していくことが確認されました。

その大きな目標を達成するためには、公民館のよさ・子どもから若者はもちろん、高齢者まですべての年代の方々が対象者」を活かし、いかに地域の方々を巻き込み、地域の方々が主体となって取り組むための手立てをいかに講じるかが重要になってきます。それぞれの公民館の地域性を活かし、公民館がいつでも、どんな時でも、地域の方々にとって必要不可欠の存在となるよう、次の公民館づくりに努めます。

①誰もが、ちよつと立ち寄ってみたいくなる、魅了ある公民館

②自己向上の願いが叶う、学びを大事にする公民館

③人づくり・地域づくりに貢献できる、リーダーが育つ公民館

④人の温かさや心配りがにじみ、地域の絆を紡ぐ公民館

〈まとめにかえて〉

公民館の活用には、全公連・ブロック公連・都道府県公連の公民館組織の充実が不可欠です。組織がしっかりと機能すれば、必要な情報が適時・適所に入手でき、危機管理や課題解決への適切な対応も可能になります。また、日々の職務遂行に欠かせない資質・能力の向上に役立つ研修会等の参加機会も増えることとなります。

「全国公民館研究集会・ブロック公民館大会」も、全ての組織が円滑に機能してこそ開催が可能となります。今年度も引き続き、組織の活性化のために努力を傾注し、全国の公民館事業の充実に努めます。

なお、本年度は昨年度実施した全国公民館実態調査を分析し、公民館運営上で早急に対応をすべきものについては、国及び関係各所に提言書や要望書など積極的に働きかけてまいります。

都道府県の正会員並びに文部科学省を始め、関係機関・関係団体の皆さまの一層のお力添えを賜りながら、公益社団法人として相応しい事業を積極的に展開してまいります。

全公連の事業には、公民館研究集会の開催、全国公民館セミナーの開催、優良公民館職員等表彰事業等があり、全国の公民館が充実発展できるように努めていただいています。今後も、全公連の情報については、公民館月報やメール配信でお伝えしたいと思います。

(広瀬)

256

阿賀町公民館講座 「寿大学」

阿賀町公民館

実践記録シリーズ



阿賀町公民館では高齢者の学びの場を提供することを目的とした公民館講座「寿大学」を開催しています。対象は町民で60歳以上の方ならどなたでも参加できます。

内容として、参加者は書道、切り絵、塗り絵の中から自分が学びたいものを1つ選択することができ、それぞれ創作活動の教室が異なるため、「違う創作活動もやってみたい」との参加者のニーズに応じて、他の創作活動も体験できる自由創作日も1日設けています。また、講師も地元阿賀町の方々なので参加者から親しみやすく大変好評です。創作した作品は町の文化祭に出展し、広く町民の方々からも鑑賞されています。

本講座は例年、創作活動の他にマイクロバスで博物館等へお出かけする巡見見学や、津川警察署交通課から講師をお招きし高齢者の交通安全のお話しをお聞きするなどの活動が



行われています。今年度も参加者が興味を持って参加して頂けるようなプランを作成し、6回コースで寿大学を開校いたします。

本講座に参加されている方々のお顔を拝見すると、高齢者と呼ぶには失礼なくらい元気な方々ばかりです。皆さんは公民館講座というどんなイメージをお持ちですか？難しい？敷居が高い？そんなことはありません。公民館は地域の皆さんのコミュニケーションの場です。参加されている皆さんは楽しそうに生き生きと創作活動に没頭しています。参加者の方からお話を伺うと「毎年ここへ来るのが楽しみなんです。創作活動もそうだけど、ここで出来たお友達とおしゃべりしたり、お出かけしたりするのが本当に楽しくて」、「退職して何もしないより、何か趣味を見つけて楽しむのが健康の秘訣かな」と笑顔で答えて下さいました。参加者の意見や要望を集約



するために毎回アンケートをお願いしているのですが、概ね高い評価を頂いております。これに満足することなく参加者が楽しく活動できるようなプランをこれからも考えていきたいと思っています。

阿賀町教育委員会社会教育課 大館 行紀



何が
きっかけでも…

韓国語講座「ハナ会」

「アニョハセヨ」これしか知らないけど韓国ドラマはよく観ます！韓国料理は大好き！韓流アイドルのファンです！よく韓国に旅行に行きます！…こんなささやかな事がきっかけで習い始めた方々の多い韓国語講座「ハナ会」です。月2回の講座でありながら沢山の単語やフレーズを覚えていくうちに韓国人の方々と少しづつ会話が出来るまでになりました。韓国からの乗客が多かった大型クルーズ船が東港に就航した際は、日本文化を紹介するブースを開き多くの方々と交流を持たせて頂きました。県内に居ながら異文化に接する事ができた良い機会だったことは間違いありません。今年は講師の先生から韓国料理も教えて頂き試食会を開催するなど様々な楽しい企画も計画されています。



始めたきっかけは何であれ、楽しみながら学ぶことで継続かつ上達に繋がることと思います。これからも多方面で楽しみながら韓国語を学んでいきたいです。

活動日時：月2回（第1・3金曜日）午後7～9時（8時半～お茶会）興味がありましたら「080-1185-6564（美本）」までご連絡ください。

聖籠町・韓国語講座「ハナ会」
代表 美本 弘恵 記

合唱できる喜び

紫雲寺合唱団

紫雲寺合唱団は旧紫雲寺町の町民歌を歌う会から発足しました。昭和60年11月町民歌を発表するために45人が集まりましたが、せっかく集まった仲間と歌い続けたいという声が上ががり、紫雲寺混声合唱団が結成されました。10周年、20周年、30周年と記念コ

ンサートを開催し、現在は、女性のみの紫雲寺合唱団として活動を続けています。現在メンバーは11名で、指導してくださるのは町民歌作曲者の娘さんで熊倉孝子先生です。縁があつて3年前から指導をお願いしています。発音、リズムなどを大切に指導をしてくださり、気心の知れた仲間との週1回の練習時間はあつという間に過ぎてしまいます。

春は加治川の満開の桜の下で、7月には新発田市民文化会館で、秋には地元公民館の芸能音楽祭でと年3回の発表のために日々練習を重ねています。団員の気持ち一つになって合唱できる喜びはみんな同じです。これからもメンバーの高齢化を恐れず、みんなでコーラスを楽しんでいきたいです。



新発田市・紫雲寺合唱団

本間 久子 記

南魚沼市大和公民館

主事 清塚 健太さん



市民ホールとしてのコミュニティホールさわらびを併設する南魚沼市公民館地区館の『大和公民館』、現在職員1名と管理委託先の職員1名の2名体制で日頃の業務にあたっております。そのため公民館業務は、ほぼ職員1人でこなし、ホールでの公演等を行う上での技術スタッフもこなさなければならないという非常に多忙な職場となっています。この春、まだ初々しさの残る青年が異動してきました。それが清塚健太君です。自宅に近いので土地勘はあるかと思いますが、地域の人たちが色々な目的を持って数多く訪れる公民館、公演等を成功させるために細かい技術的な力量が求められる市民ホール、経験のないなかでまだ毎日がとまどいの連続かと思えます。ただ係長の目として、非常に前向きで常に一生懸命さが感じられます。本音はまだ聞いたことはありませんが、公民館は自分の企画が実現できる場所です。ぜひ新しい発想で停滞気味の(笑)南魚沼市公民館に活力を与えてくれるものと期待しています。読者の中越地区の公民館職員のみなさん、さわらびホールにお越しの際は事務室にも立ち寄って、清塚君にエールを送ってくださいね。

（南魚沼市中央公民館公民館主幹 牛木 治 記）

弥彦村教育委員会

社会教育係長 小竹 由美さん



弥彦総合文化会館で勤務している「小竹さん」を紹介します。

弥彦総合文化会館は、向かいに彌彦神社、その後ろには豊峰弥彦山を望む自然豊かな佐渡・弥彦国定公園内にあり、公民館施設や図書室もある複合施設です。

小竹さんは、図書室の運営や文化財の保護、さらには各種スポーツ大会や地域の子ども会など幅広い分野を担当しています。

先日は作業着で大きな車を運転し、弥彦村の文化財（天然記念物）である「矢作の二本松」の草刈りや、大きな枝の処理などを行い、地域の皆様と一緒に汗を流していました。

彼女のパワーの源って何だろう？と考え、思いついたことは、家に帰ると可愛い4人姉妹の子どもたちが待っていること。そして何気ない会話の中には優しい旦那さまの姿も…。

パワフル女子で、職場で最年少ですがこれからも頑張ってください。もちろんみんなで応援していきます！

（弥彦総合文化会館 本多志保子 記）

素顔拝見

お・元・氣・で・す・か

「趣味を生きがい」

佐藤 忠良
(関川村)

約半世紀勤めた職場を退職して1年半。趣味と家の仕事、様々な会合などの日々です。

昔から趣味は多く、今は囲碁、歴史、菜園、物書きなどに勤しんでいます。

村の囲碁愛好会では、毎週土曜日の午後、公民館を会場に10人程度が集まり練習対局をしており、その際は将棋クラブも一緒に。囲碁はハンディ対局なので、力量の差を気にせずに楽しめます。

歴史は、歴史関係の本を多数読むほか、時代小説を愛読します。時代小説は、新刊本を読んでもうと公民館の図書室に寄付することを常としており、これまでに100冊程度は寄付していると思います。また、妻とともに全国の城郭や史跡を訪ねる旅を重ねています。今年はすでに北海道の五稜郭と松前城や江差を訪ね、上越市の旅を終え、いま名古屋城と彦根城を計画中です。去年は福井城、丸岡城、福岡城、小倉城を巡りました。

菜園は、畑200坪と小さいハウス1棟を耕し、年間30種類以上の野菜を妻と一緒に育てています。

物書きでは、かつての組織報と集落新聞の編集経験から収集した資料を基に、自費出版の作業を進めています。

これからも老妻とともに、ボケないように様々なことに興味を持って暮らしたいと思っています。

※お元気ですかのコーナーは現役をリタイアした方がその後お元気に活動している様子を紹介するコーナーです。

ネットワーク

公民館関係書籍のご紹介

新訂
よくわかる公民館のしごと

全国公民館連合会 編著
A5判・280頁 定価：本体2,000円＋税

本書の概要

経験の浅い・新人職員がスキルアップを図ることができるよう、公民館職員としての基礎・基本から職員に必要な知識を幅広く網羅した入門書。公民館でのよくある日常的なトラブルについての場面も解説。公民館業務でよく使われる言葉のキーワード解説なども収録。

新訂 公民館における
災害対策ハンドブック

公団社団法人 全国公民館連合会 編著
B5判・184頁 定価：本体2,000円＋税

本書の概要

公民館の避難所としての機能を高めるために、平時の防災対策だけでなく、災害対策に際して事前に準備すべき事項、避難所運営に必要なポイントなどとおわせて、公民館職員による啓発や経験など実務的な実践例を掲載し、災害対策に寄与する書。

編集後記

先日テレビでバナナが血液年齢を若返らせると紹介していました。これはすごい！と早速試しています。数年前「朝バナナダイエツト」が紹介された時は、次の

日からスーパーからバナナが消えたと聞いていますが、今回はさほど影響はなかったようです。やはり、「ダイエツト」という言葉はインパクトがあるんだと感じました。
(広瀬)

祝「令和」最初の夏！
2つのサマーで運開き！

当せんの
チャンス広がる

サマーチャンス
7億円

1等前後賞合わせて
7億円
1等5億円
前後賞各1億円

サマーチャンス
5千万円

1等前後賞合わせて
5000万円
1等3000万円
前後賞各1000万円

この宝くじの収益金は、
市町村の明るく
住みよいまちづくりに
使われます。

宝くじ公式サイト
https://www.takarakuji-official.jp/

7月2日(火) 同時発売 各1枚 300円
発売期間 7月2日(火)～8月2日(金) 抽せん日 8月14日(水)

(公財)新潟県市町村振興協会
2019年市町村振興宝くじ